

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その1)

学校 番号	学校名	研究テーマ
工 01	北海道函館工業高等学校定時制	知的財産の創造と「ものづくり」
工 02	北海道北見工業高等学校	アイデアを知的財産へと具体化する過程において、各フィールドでの知識を身につけ、地域へ情報発信するとともに、特許出願までの流れを習得する。
工 03	岩手県立盛岡工業高等学校	知的財産権について知る。
工 04	宮城県石巻工業高等学校	地域の創造的復興のための“ものづくり”
工 05	山形県立東根工業高等学校	社会に役立つものづくりを通じた知的財産教育の実践
工 06	福島県立小高工業高等学校	ソーラーカー製作を通じた知的財産権の教育
工 07	茨城県立勝田工業高等学校	勝田工業高等学校イメージブランドの作成とその出願登録
工 08	群馬県立前橋工業高等学校	ものづくりを通じた知的財産教育
工 09	東京都立八王子桑志高等学校	ロボット、ソフトウェアなどのシステム開発から学ぶ知的財産権
工 10	神奈川県立向の岡工業高等学校(定時制)	ものづくりを通して、知的財産の知識を身につけその活用を図る
工 11	神奈川県立向の岡工業高等学校(全日制)	工業教育における「ものづくり」に関する学習活動を通して、知的財産に関する知識を身につけ、その活用を図る。
工 12	石川県立金沢北陵高等学校	総合学科生産技術系列における知的財産権教育の実践
工 13	石川県立小松工業高等学校	標準テキストを活用した知財学習プログラムの開発
工 14	福井県立科学技術高等学校	ものづくりを通して産業財産権を学ぶ。
工 15	長野県岡谷工業高等学校	知的財産教育『工業技術者としての知的財産教育とものづくり実践』
工 16	長野県松本工業高等学校	知的財産教育の推進とものづくりへの実践
工 17	長野県岩村田高等学校	ものづくりを通して、創作・発明への意欲の向上
工 18	長野県長野工業高等学校	(1)知的財産制度の知識と、現代社会における産業財産権の意義・役割の理解向上の教育指導方法(共通)。 (2)環境やエネルギー問題に配慮した「エコエネルギーの有効利用」を考えたものづくりと、発想したアイデアを特許出願するための学習指導方法(3年生・部活動)。 (3)産業財産権に関わる諸問題の解決方法及び、創造的・実践的な能力向上の教育指導方法 (3年生・部活動)。
工 19	長野県駒ヶ根工業高等学校	いいモノつくって特許取得! ～Think & Challenge～

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その2)

学校番号	学校名	研究テーマ
工 20	岐阜県立大垣工業高等学校	ものづくりを通して知的財産権を学び、知財マインドを育成する。
工 21	岐阜県立高山工業高等学校	アイデアを知的財産へと具体化していく過程及び具体化された知的財産に基づいて出願書類(模擬的を含む)を作成する。
工 22	静岡県立科学技術高等学校	科学技術に含まれる知的財産権について、体験を通して学ぶ。
工 23	静岡県立浜松工業高等学校	<p>【システム化学科】アイデア創出による知的財産教育</p> <p>【デザイン科】標準テキストの有効活用と低学年からの知的財産教育の推進</p> <p>【建築科】1年時からの知的財産教育の推進</p> <p>【土木科】課題研究における橋梁模型の作成と知的財産の学習</p> <p>【機械科】知的財産を学び、活用できる能力を養うための試み</p> <p>【電気科】特許権と実用新案権の取得を研究する。</p> <p>【情報技術科】知的財産権の意義を知り、産業界に近い工業高校生としてのコモンセンスを養う。</p> <p>【1年生】弁理士から学ぶ知的財産</p> <p>【生徒会】意匠登録体験(創立100周年に関連したマスコットキャラクターの制作)</p> <p>【企業研究】地元企業が所有する知的財産権の研究</p>
工 24	静岡県立吉原工業高等学校	ものづくりを通して、知的財産権を学ぶ
工 25	愛知県立瀬戸窯業高等学校	インテキューブストラップの製作
工 26	滋賀県立彦根工業高等学校	<p>ものづくりを通じて産業財産権をより深く理解する。(3年機械科・電気科・情報技術科・環境化学科)</p> <p>ソーラーエネルギー機材の製作と特許の取得(3年環境化学科)</p>
工 27	兵庫県立西脇工業高等学校	ものづくりやソフトウェア開発を通して、知的財産権を学ぶ
工 28	兵庫県立姫路工業高等学校	二足歩行ロボット製作から学ぶ、知的財産権
工 29	広島市立広島工業高等学校	資格取得、デザイン、アイデアやモノづくりに取り組むことにより、知的財産について学ぶ。
工 30	山口県立宇部工業高等学校	ものづくりを通じた知的財産権の学習およびインターネット出願の実践
工 31	山口県立小野田工業高等学校	ものづくりを通しての知的財産に関する創造力・実践力・活用力の養成

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その3)

学校 番号	学校名	研究テーマ
工 32	徳島県立徳島科学技術高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ・自らアイデアを考案することで知的財産権の有用性を研究し、特許出願できる力を養う。 ・考案したアイデアをもとに実物を製作し、ものづくりを通じて知的財産権を学ぶ。
工 33	香川県立三豊工業高等学校	ものづくりや体験学習を通じて知財マインドとその創造力・実践力・活用力の育成を図る
工 34	愛媛県立東予高等学校	知財創出を目指し、様々な挑戦をすることにより、生きる力を育む。
工 35	愛媛県立新居浜工業高等学校	ものづくりを通して知的財産について学ぶ
工 36	福岡県立香椎工業高等学校	知的財産教育の充実と推進・普及を目指して
工 37	福岡県立三池工業高等学校	ものづくりを通じた知的財産教育の実践
工 38	福岡県立戸畑工業高等学校	「ものづくり」を通じた知的財産権の理解と創造性の育成
工 39	福岡県立福岡工業高等学校	ものづくりを通しての知的財産教育
工 40	福岡県立小倉工業高等学校	工業技術基礎及び課題研究における産業財産教育
工 41	福岡県立浮羽工業高等学校	基礎的な知的財産教育とアイデアを生かしたものづくり
工 42	佐賀県立有田工業高等学校	<p>[全体]ものづくりやデザインを通じた知的財産教育の実践と地域に根ざした展開</p> <p>[製図／プロダクトデザイン]</p> <p>ユーザ志向のデザイン制作による知的財産教育の実践</p> <p>[課題研究]</p> <p>地域に根ざしたデザインの利活用による知的財産教育の実践、商品開発</p>
工 43	長崎県立長崎工業高等学校	ものづくり・創造教育・知的財産教育を通して、豊かな創造力・実践力と、自他のアイデアを尊重する心を醸成する。
工 44	長崎県立佐世保工業高等学校	工業技術基礎での知的財産教育と特許・実用新案を目指したものづくりの研究

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その4)

学校番号	学校名	研究テーマ
工 45	大分県立大分工業高等学校	○工業技術基礎 ・標準テキスト総合編を活用した知的財産教育と創造性教育を行う。 ○課題研究 ・発明くふう展やパテントコンテストなどへの応募を通じて、知的財産権や特許権の取得方法について学ぶ。 ○ロボット部及び自動車部 ・ものづくりを通して、知的創造力の育成を行う。
工 46	鹿児島県立加治木工業高等学校	生徒の知的財産権制度に関する基礎知識を向上させ、知的創造力を育成するとともに、実践的な能力の習得にも力を入れる。
工 47	鹿児島県立隼人工業高等学校	生徒および職員の知的財産制度に対する基礎知識を向上させ、知的創造力を育成するとともに、実践的な能力の習得にも力を入れる。
工 48	沖縄県立宮古工業高等学校	興味・関心が持てる知財教育の展開とものづくりを通じた創造力と実践力の育成
商 01	岩手県立宮古商業高等学校	商品企画・開発および商標・意匠登録出願
商 02	栃木県立那須清峰高等学校	学科間連携を活用した知的財産権学習の実践
商 03	群馬県立前橋商業高等学校	・地域社会と連携した新商品開発を通して、知的財産権を学習する
商 04	群馬県立高崎商業高等学校	商品開発をととした知的財産教育の実践
商 05	千葉県立東金商業高等学校	商品開発を通して、知的財産を学ぶ。
商 06	福井県立福井商業高等学校	「プライベートブランドと地域団体商標を学ぶ」
商 07	甲府市立甲府商業高等学校	商品の企画(ネーミング、パッケージデザイン)を通じて知的財産権を学ぶ
商 08	長野県諏訪実業高等学校	地域活性化に貢献できる商品開発と知的財産について考える
商 09	岐阜県立岐阜商業高等学校	オリジナル商品の開発、販売、流通を通して、知的財産権について学ぶ
商 10	富士市立高等学校	【ビジネス基礎】1年 地域ビジネスを知ろう 【ビジネス部 部活動】知的財産権の実際を学ぼう 【ビジネス探究科】2年 地域の特産品を作ろう 【商業科】3年 知的財産権の実際を学ぼう
商 11	愛知県立南陽高等学校	地域に根差した商品の企画・開発を通して知的財産権を学ぶ。
商 12	愛知県立岡崎商業高等学校	商品開発を通じて、知的財産権を学ぶ

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その5)

学校番号	学校名	研究テーマ
商 13	愛知県立知立高等学校	アイデア商品および商標の開発を通じて行う知財教育
商 14	兵庫県立長田商業高等学校	スクールキャラクターと地域のマスコットキャラクターを使った地域商店街の活性化
商 15	島根県立出雲商業高等学校	ふるさとデザイン学習を通じた創造力・実践力・活用力の育成について
商 16	岡山県立津山商業高等学校	商品(デザイン)を通じて、知的財産権を学ぶ
商 17	玉野市立玉野商業高等学校	【第1学年 情報処理】 知的財産権について知る 【第2学年 総合的な学習】 ブランドについて知る 【第3学年 課題研究】 地域資源を生かした商品開発を通しての知的財産教育
商 18	霧島市立国分中央高等学校	地域との連携を活かした知的財産教育の実践 —商品開発の新しいモデル提案Ⅲ—
商 19	出水市立出水商業高等学校	アイデアを具体化する一連の取組みを通じて知的財産権を学ぶ。
商 20	鹿児島県立川薩清修館高等学校	ビジネス教育における知的財産教育の在り方と実践について
商 21	指宿市立指宿商業高等学校	ビジネス教育における知的財産権教育の実践
農 01	宮城県農業高等学校	食品化学科「県産米粉を有効活用した食品開発とブランド作りを目指して」 ～米粉食品の開発と地域への普及を目指した知的財産権の学習展開～ 生活科「伝統野菜の有機栽培と新しい食品開発を目指して」 ～新しい食品ブランドの開発と食育指導と知的財産権の学習～
農 02	山形県立上山明新館高等学校	地域資源植物「食用ホオズキ」・「ベニバナ」・「夏秋イチゴ」の栽培と商品開発を通じて 知的財産権を学ぶ
農 03	栃木県立栃木農業高等学校	故郷の環境資源を次世代に「ヨシの恵みでとりもどせ農村の地場産業よみがえれ足尾の森
農 04	岐阜県立岐阜農林高等学校	知財学習を活用し、地域特産物を活かした岐阜農林特産加工品の製造開発(3学年) 創造力・発想力のトレーニング及び商標を中心とした産業財産権学習(2学年)

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その6)

学校 番号	学校名	研究テーマ
農 05	岐阜県立大垣養老高等学校	「プロジェクト学習」「農産物・加工品の製造・開発・販売学習」を通して知的財産の活用を学ぶ
農 06	大阪府立農芸高等学校	果樹栽培を通じて学ぶ知的財産学習
農 07	大阪府立枚岡樟風高等学校	酸乳飲料の製造を通じて、知的財産権を学ぶ
農 08	山口県立田布施農工高等学校	農業と工業が連携した果樹栽培器具の開発
農 09	長崎県立島原農業高等学校	<p>【テーマ1】科目「アグリビジネス」・「農業経営」での体験的な知的財産学習 ～販売促進・農業経営に知的財産を活かす実践力の育成～</p> <p>【テーマ2】科目「課題研究」での特産品開発に向けた生徒研究 ～創造的な研究活動で問題発見・解決能力を育む～</p> <p>【テーマ3】部活動「野菜部」、「畜産部」での知的財産を活かした研究の深化及び事業化 ～創意工夫を活かした農業関連技術・特産品の開発と事業化の体験で実践力を育む～</p> <p>【テーマ4】学校行事「校内アイデアコンテスト及びセミナー事業」での全校生徒への創造性育成 ～ボトムアップ型、全員参加の知的財産学習と創造性育成～</p> <p>【テーマ5】創造力と実践力を育むための他校との連携 ～「教材開発」及び「学びの場づくり」でさらなる深化を目指す～</p>
農 10	熊本県立南陵高等学校	<p>【テーマ1】科目「課題研究」において、各専攻の創造物(農産物)へ知的財産的要素を取り入れ、活動の特色化を図る。</p> <p>【テーマ2】科目「畜産」(専攻学習)で取り組んでいる牛の放牧の継続研究。地域へ放牧の普及及び地域内放牧体系の確立。また、付加価値やブランド力を高めるため知的財産の視点を取り入れた放牧牛の牛肉生産、販売までの実践。</p> <p>【テーマ3】科目「作物」(専攻学習)では、南陵米のブランド化へ向けた継続研究実施。生産物の質の向上を目標に、有用微生物を活用した無農薬、自然農法へ挑戦。生産から加工、販売体系を確立し、知財学習をとおした高付加価値商品の開発を目指す。</p> <p>【テーマ4】知財教育の実践力と創造性を養うための知財教育推進校との連携及び先進地域研修等をとおした活用力の深化。</p>

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その7)

学校番号	学校名	研究テーマ
農 11	鹿児島県立市来農芸高等学校	地域に眠る未利用資源の活用並びに知的財産教育の推進 ～規格外農産物の有効利用と産業財産権を活用できる専門的人材育成に向けた取組み～
農 12	鹿児島県立鹿屋農業高等学校	本校生産物を利用した新商品開発に関連した知的財産教育
農 13	鹿児島県立伊佐農林高等学校	農業分野における創造力・実践力・活用力育成を目指した知的財産教育
水 01	青森県立八戸水産高等学校	「水産情報技術」における知的財産権についての指導(1学年 全学科、2学年 情報通信科) 「課題研究」におけるものづくり教育と知的財産権についての指導(3学年 水産食品科、情報通信科)
水 02	宮城県水産高等学校	“アイデアで活路を！”
水 03	秋田県立男鹿海洋高等学校	身の回りにある知的財産権を調査するとともに、標準テキスト総合編及び流通編を活用し、ものづくりを通じて、知的財産権を学ぶ。
水 04	愛媛県立宇和島水産高等学校	新製品の開発を通して知的財産を学ぶ
水 05	鹿児島県立鹿児島水産高等学校	チョウザメをはじめとする各種魚介類の飼育技術や器材の開発、および「サンゴ保全」や「藻場再生」をはじめとする地域連携事業における知的財産権等に関する学習
専 01	旭川工業高等専門学校	グローバル化社会に対応した実務に役立つ実践的な知財学習
専 02	八戸工業高等専門学校	産業財産権標準テキストを創成科目に活用した知的財産教育
専 03	群馬工業高等専門学校	デザイン教育における知的財産の活用
専 04	富山高等専門学校	高専教育への導入期及び高学年における知的財産に関する教育
専 05	福井工業高等専門学校	アイデアものづくりコンテストと課題研究に基づく知的財産教育の推進
専 06	長野工業高等専門学校	知的財産権教育を活用したアイデア創出・課題解決能力の育成と実践
専 07	鈴鹿工業高等専門学校	創造力・実践力・活用力の育成を目指した知的財産教育
専 08	明石工業高等専門学校	特許出願を支援する商品改良演習の構築
専 09	松江工業高等専門学校	エンジニアリングデザイン教育における知財の取り組み

各校の研究テーマ・活動区分・関連法等 (その8)

学校 番号	学校名	研究テーマ
専 10	津山工業高等専門学校	(1)電子制御工学科ホームルーム(1年):特許を利用した創造性教育,(2)創造演習Ⅱ(3年):特許を利用した創造性教育,(3)設計製作課題演習(4年):知的財産権導入教育,(4)システム工学(5年):知的財産権制度と特許公報の内容理解,(5)産業と商業(5年):知的財産の概要理解,(6)生産管理工学(専攻科):特許考案及び明細書の書き方指導,(7)クラブ活動(ロボット製作,1~5年):特許考案及び明細書の書き方指導。
専 11	新居浜工業高等専門学校	技術者としての知的財産権に関する理解を深め、身近なテーマを題材して明細書作成能力を養い、知的財産管理技能検定(3級)受験、パテコン・CVGへチャレンジする。
専 12	久留米工業高等専門学校	創造工学実験等での成果を特許に結びつける試みに関する研究
専 13	都城工業高等専門学校	発想法教育を含む座学型知財教育のカリキュラムの確立